

# 平成22年1月の火災・救急・救助統計

## 火 災

今月初旬に、80代の方が火災により亡くなりました。死因は一酸化炭素中毒でした。この方の自宅には住宅用火災警報器が設置されておらず、火災に気付くのが遅れ、逃げ遅れて煙を吸い込んでしまったものと思われます。

今月中旬には、天ぷらを作った後ガスコンロを消し忘れて天ぷら油から火が出るも、住宅用火災警報器が鳴って家の方が気づき、換気扇等が焼けるだけで済んだ、という事案もありました。

住宅用火災警報器は、いち早く火災を報せてくれるため、逃げ遅れによる住宅火災での死亡事故を減らすのにとても有効です。未だ設置されていない方は早急に設置しましょう。

### 1 火災概況

は減を示す

区分	本年1月	前年1月	本年累計(A)	前年同期累計(B)	増減(A-B)
<b>火災件数合計(件)</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	<b>10</b>
建物火災	11	3	11	3	8
林野火災	3	1	3	1	2
車両火災	1	1	1	1	0
船舶火災	0	0	0	0	0
その他の火災	1	1	1	1	0
死者(人)	1	0	1	0	1
負傷者(人)	0	0	0	0	0

### 2 出火原因

は減を示す

火災原因	本年1月	本年累計(A)	前年同期累計(B)	増減(A-B)
たばこ	0	0	0	0
こんろ	2	2	2	0
炉	0	0	0	0
焼却炉	0	0	1	▲1
ストーブ	2	2	0	2
内燃機関	0	0	0	0
電灯・電話等の配線	0	0	0	0
配線器具	0	0	0	0
火あそび	0	0	0	0
マッチ・ライター	1	1	0	1
たき火	2	2	2	0
衝突の火花	0	0	0	0
溶接機・切断機	0	0	0	0
灯火	1	1	0	1
火入れ	0	0	0	0
放火	0	0	1	▲1
放火の疑い	0	0	0	0
取灰	0	0	0	0
その他	1	1	0	1
不明・調査中	7	7	0	7
<b>合 計</b>	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>6</b>	<b>10</b>

# 救 急

## 1 救急概況

は減を示す

区 分	本 年 1 月	前 年 1 月	本 年 累計 (A)	前年同期 累計 (B)	増 減 (A - B)
出場件数	1,148	1,041	1,148	1,041	107
搬送件数	1,067	951	1,067	951	116
不搬送件数	81	90	81	90	9
搬送人員	1,083	968	1,083	968	115

## 2 事故種別出場件数

は減を示す

種 別	本 年 1月	本 年 累計(A)	前年同期 累計(B)	増 減 (A - B)	種 別	本 年 1月	本 年 累計(A)	前年同期 累計(B)	増 減 (A - B)
火 災	2	2	1	1	一般負傷	183	183	145	38
自然災害	0	0	0	0	加 害	8	8	11	▲ 3
水 難	0	0	2	2	自損行為	15	15	15	0
交 通	112	112	95	17	急 病	709	709	681	28
労働災害	13	13	7	6	その他	104	104	82	22
運動競技	2	2	2	0	合 計	1,148	1,148	1,041	107

# 救 助

## 1 救助概況

は減を示す

区 分	本 年 1 月	前 年 1 月	本 年 累計 (A)	前年同期 累計 (B)	増 減 (A - B)
出動件数	13	13	13	13	0
活動件数	8	7	8	7	1
救助人員	7	7	7	7	0

## 2 事故種別出動件数

は減を示す

種 別	本 年 1月	本 年 累計(A)	前年同期 累計(B)	増 減 (A - B)	種 別	本 年 1月	本 年 累計(A)	前年同期 累計(B)	増 減 (A - B)
火 災	0	0	0	0	建物等による事故	0	0	1	▲ 1
交通事故	9	9	10	1	ガス及び酸欠事故	0	0	0	0
水難事故	0	0	1	1	破裂事故	0	0	0	0
風水害等 自然事故	0	0	1	1	その他の事故	4	4	0	4
機械による事故	0	0	0	0	合 計	13	13	13	0